

平成 29 年 4 月 5 日

東京都実業団リーグ  
参加チーム各位

東京都実業団バドミントン連盟  
理事長 吉田 繁

平成 29 年度リーグ戦  
日本代表選手所属チームへの特例処置

拝啓、平素より当団体の活動にご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。  
昨年度は特例処置の適用のご理解をいただき有り難うございました。皆さんもご存じの通り、東京都実業団バドミントン連盟所属チームからメダリストが誕生し、全国各地で開催された S/J リーグや全日本総合大会でも多くのファンが押し寄せる状況となり、大いに盛り上がりを見せています。

本年度につきましても、東京オリンピックに向けて一層の選手強化が行われる予定となっています。下記のチームに所属する選手が日本代表 A に選出されていて、日本バドミントン協会の強化スケジュールと重なってしまうことが予測されます。

つきましては平成 29 年度リーグ戦の開催に於いて、下記対象チームから日本協会派遣事業とスケジュールが重複するため欠場するとの申し出があった場合には、昨年実施結果を踏まえ、今年度は当該チームを「4 位」(3 位、4 位)として、残りの参加チームで優勝から最下位までの順位を決める方式とします。

特例の処置ではございますが、日本のバドミントンを代表します選手の活躍のため、ご理解くださいますようお願いいたします。

【特例処置対象チーム】

男子

- ・日本ユニシス A
- ・NTT 東日本

女子

- ・日本ユニシス
- ・ヨネックス A
- ・NTT 東日本

敬具